

令和7年度 根郷中学校グランドデザイン

学校教育目標

志を持ち、未来を切り拓く生徒の育成

目指す学校像

「希望の登校 充実の下校」 ～挨拶・対話・清掃～

目指す教師像

- ・生徒の長所を引き出すことができる教師
- ・生徒の教育的ニーズを把握し、必要な支援をすることができる教師
- ・わかる授業を実践し、学ぶ意欲を引き出す教師
- ・子どもとともに学び続ける教師(指導と評価の一体化)
- ・適切な初期対応を組織対応に繋げることができる教師集団

目指す生徒像

- ・目標を持ち、全力で挑戦する生徒
- ・学ぶことの意義や喜びを実感する生徒
- ・健康の保持増進、体力の向上に努める生徒
- ・自己を肯定し、他者を尊重できる生徒
- ・けじめがあり、節度ある行動がとれる生徒



夢を叶える 根郷中三本柱

挨拶、対話、清掃

経営の重点1

◎学び合いの効果と成長を実感する授業づくり

○授業改善(校内研修)

- ・つけたい力や課題を明確にした授業の実践(板書の工夫)
- ・ICT、ユニバーサルデザイン化を取り入れた授業の実践
- ・学び合い学習を駆使し、深い学びにつながる授業の実践

○学習指導

- ・生徒指導の四視点を生かした授業実践
- ・学習環境の整備、授業規律の確立 ・タブレットを活用した学習の支援、指導
- ・「体力向上」をめざした体育・保健・食育分野の連携

○道徳

- ・自他を尊重する心と道徳性を養う
- ・評価方法の研究、研修
- ・佐倉学の実践
- ・映像教材の活用

○総合的な学習

- ・伝統ある福祉学習の継続及び発展
- ・キャリア学習の充実

【めざす生徒の姿と数値目標】

「授業の内容がわかる」	90%	「教師の話や友達の意見を一生懸命聴く」	100%
「進んで発言する」	70%以上	「福祉学習で学んだことを役立てる」	70%以上

経営の重点2

◎安心・安全な学校づくりと社会生活に必要な基礎づくり

○集団生活のルール、マナーの定着

- ・根郷中三本柱の指導、意識づけ

○互いに支え合う温かな人間関係づくり

- ・人の気持ちを考えた言動の指導
- ・心身の健康と自他の尊重をめざす保健指導
- ・ボランティアへの積極的参加

【めざす生徒の姿と数値目標】

「心をこめたあいさつをする」	95%以上
「学校生活が楽しいと感じる」	90%以上
「思いやりのある言葉づかいをする」	90%以上
「きちんとした服装をする」	100%

経営の重点3

◎自信と実践力をはぐくむ集団活動づくり

○自主的実践力を高める生徒会活動

- 体育的・文化的行事の充実
- 集団の自浄力や所属感を高める学級活動
- 生き方を主体的にとらえるキャリア教育(進路指導)
- 部活動のアップデート
- リーダーの育成

【めざす生徒の姿と数値目標】

「進んで仲間と協力できる」	95%以上
「根郷中学校を誇りに思う」	100%

経営の重点を支える学校体制

1 安全・安心な学校づくり

- 防災教育の充実
 - ・年間3回以上の避難訓練(含不審者対応)
- いじめ根絶の取り組み
 - ・教育相談、生活アンケートの実施
 - ・スマホ・ケータイ等の安全教室の実施
- 安全指導の充実
 - ・登下校指導 ・施設、設備点検
 - ・家庭と連携した自転車点検
 - ・佐倉警察署と連携した交通安全教室
- 健康指導の充実
 - ・健康面での家庭との情報共有
 - ・警察署と連携した薬物乱用防止教室
 - ・緊急時救急体制の周知

2 家庭(保護者)・地域との連携

- 家庭保護者との連携
 - ・授業参観、学年学級保護者会
 - ・部活動保護者会、三者面談等
 - ・学年、学級だよりの発行
 - ・SNSの安全な使い方研修
- 開かれた学校づくり
 - ・学校公開日の実施
 - ・学校だよりの発行
 - ・学校評議員会議の実施
 - ・PTA活動の推進
 - ・学校ホームページの充実
 - ・学校評価アンケートの実施
- 地域行事への参加
 - ・社会福祉協議会、青少年健全育成会議
 - ・各地区自治会との連携など
- 地域との連携
 - ・「愛光」との福祉学習の連携

3 職員体制

- 信頼の構築に向けて ・生徒理解、人権感覚に基づいた指導 ・不祥事根絶に向けた研修 ・組織対応の確立
- 自己研鑽に向けて ・授業力、指導力向上に向けた取り組み ・学校評価の真摯な受容 ・若手を育てる体制づくり ・他教科授業の積極的参観
- 学校業務の適正化 ・佐倉型カリキュラムマネジメントの実施 ・部活動地域移行の確立 ・生徒と向き合う時間の確保 ・業務の見直し・改善